

富山大学 国際機構「日本語プログラム」上級クラス

授業科目名	漢字C1
担当教員	濱田 美和 (HAMADA, Miwa)
開講学期曜限	前期 (春期)・月曜日 4 時限
対象	〔総合日本語コース〕 日本語日本文化研修留学生、協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書 (成績記載) を発行します。
授業のねらい	大学での学習、研究生活や日常生活に必要な漢字・語彙の意味を理解し、正しく読み、使う力を身につけます。
達成目標	「歴史」「化学」「政治」などの話題に用いられる漢字語彙と漢字について、読みや意味を理解します。また、これらの語の用法を、類義語などに関連づけて理解します。これらを通して、より豊かな語彙を使うことができるようになります。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	1 週目：第 9 課 2 週目：第 9 課、第 10 課 3 週目：第 10 課、コラム 5 4 週目：第 11 課 5 週目：第 11 課、第 12 課 6 週目：第 12 課、コラム 6 7 週目：中間テスト、テストのフィードバック 8 週目：第 13 課 9 週目：第 13 課、コラム 7、第 14 課 10 週目：第 14 課 11 週目：第 14 課、コラム 8、第 15 課 12 週目：第 15 課 13 週目：コラム 9、第 16 課 14 週目：第 16 課 15 週目：期末テスト、テストのフィードバック
授業時間外学修 (事前・事後学修)	事前学修：課題を用意します。 事後学修：授業内容をふり返し確認してください。
キーワード	上級 漢字 語彙 読み書き 運用力
受講上の注意	
教科書・参考書等	『INTERMEDIATE KANJI BOOK』VOL.2 (凡人社) ISBN: 9784893588777
成績評価の方法	課題:30%、定期テスト:70% (欠席が多い場合は評価対象外とします。) *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	
備考	